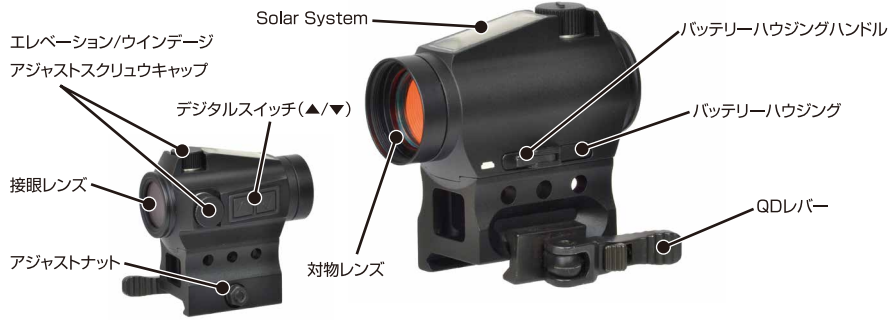


SURE HIT T2 Solar

取扱説明書



倍率：1倍
 レンズ径：21mm
 全長：69mm
 重量：177g
 使用電池：CR2032リチウム電池×1個

ドットサイズ：3 M.O.A.
 パラックスフリー：100ヤード(91m)
 調整幅：50M.O.A.以上
 1クリックの調整値：1.0M.O.A.
 距離：600G
 距離：11m/30分
 距離：水：レンズはロータスコーティング済



付属品

- ① 本体
- ② クリーニングクロス
- ③ トルクスレンチ
- ④ キルフラッシュ
- ⑤ レンズガード(強化ガラス製)
- ⑥ レンズカバー

SURE HIT T2 Solarの特徴

- 小型軽量** 全長69mm、重量177g。手のひらサイズの超小型軽量ドットサイト。
- Solar System搭載** バッテリー + ソーラーシステムで稼働。電池の容量がない状態でも外光によってドットが点灯。
- デジタルスイッチ採用** ドット明るさメモリーや自動OFF機能を備えたデジタルスイッチを採用。
- レンズは撥水コーティング** 対物&接眼レンズは、汚れを防ぐロータスコーティング(撥水処理)済。
- 4通りのバリエーション** 対物レンズを被弾から守るキルフラッシュとレンズガードが付属。付け替えで4通りに変身。

付属品の使い方



対物レンズには付属のキルフラッシュやレンズガードを取り付けることができます。

キルフラッシュとレンズガードは、片方だけまたは両方を装着することができます。①装着せず、②キルフラッシュのみ、③レンズガードのみ、④レンズガード&キルフラッシュの4通りを選択できます。レンズガードは必ずキルフラッシュの手前(内側)に装着してください。

キルフラッシュは、レンズへの被弾による被害を防ぐ目的の他、レンズが反射して目立ってしまうのを防ぐ効果もあります。



レンズカバーの取り付け方法は、薄い方のカバーを接眼レンズに、厚みがある方のカバーを対物レンズに示せて下さい。

注意

レンズガードに使用されている強化ガラスは通常の使用方法では破損しない強度を持っていますが、決して「割れない」「欠けない」ということはありません。万が一のキズ等が原因による破損の際、破片が細片となって激しく飛散することがありますので十分ご注意ください。



嚴重注意

SURE HIT T2 Solar を装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認して下さい。これは装着のつと必ず実行して下さい。

SURE HIT T2 Solarの取り付け

●QDマウントの調節方法

SURE HIT T2 Solarは、レバー操作で簡単に着脱できるQDマウントになっています。8mmのレンチ(別売り)を使用することで、レールの幅に合わせてレバーを閉じた状態の締め付け具合を微調整できます。



QDレバーにあるロックボタンをスライドさせることでQDレバーのロックを解除して下さい。



レバーを写真の向きに倒してマウントをオープンポジションにして下さい。



レールに取り付けて下さい。上写真で、左が前方=銃口側、右が後方=射手側になります。レールとの間に隙間が開かないように注意して下さい。



QDレバーを写真の向きに倒して、クローズポジションにしてください。ロックボタンが作動して適度な抵抗感を感じればOKです。



QDレバーを倒してロックしてもゆるい場合、あるいはキツすぎてレバーを倒せない(ロックできない)場合は、アジャストナットで調整して下さい。



レールに装着してQDレバーをクローズポジションにしたまま、8mmのレンチでアジャストスクリューを回し、締め付け具合を調節して下さい。

注意

- 出荷時には、アジャストナットは緩み防止のため接着された状態になっています。調整後はネジロック剤を使用して再び接着することをお奨めします。
- アジャストナットの締めすぎに注意して下さい。締めすぎるとQDレバーでの着脱ができなくなります。QDレバーをオープン&クローズ、ポジションにする際に適度な抵抗感を感じる程度に調整しましょう。



ノーベルアームズ製3Xタクトイカルマグニファイヤー(新型「ロックボタンを前から後ろに押しタイプ」との相性も)でリッチです。

●電池の交換方法

SURE HIT T2 Solarは、CR2032リチウム電池を1個使用します。



バッテリーハウジングハンドルを起こします(磁石で固定されています)。



バッテリーハウジングは衝撃で外れないよう固くはめ込まれています。先が樹脂製のプライヤーなどでハンドルをつまみ引き出して下さい。



電池は下が「+(プラス)」で外れないよう固くはめ込まれています。本体のバッテリースロット横に描かれているイラストと同じ向きに装着して下さい。



注意

出荷時の電池はテスト用のため、電池寿命が短い場合があります。

SURE HIT T2 Solarの使用方法

●デジタルスイッチの使い方

本体の左側面にあるデジタルスイッチで、ドットの点灯/消灯、および輝度調整をすることができます。



▲または▼のスイッチを押すことでONになり、ドットが点灯します。



▲または▼のスイッチを長押しするとOFFになり、ドットが消えます。再びONにすると同OFFにする前と同じ輝度で点灯します。ONにしてから約10時間経つと自動的にOFFになります。



▲を押すことで1段階明るく、▼を押すことで暗くなります。輝度はN1、N2、S~11の11段階です。



N1、N2はナイトビジョン対応輝度のため、ドットが点灯していても肉眼では確認しづらいです。

●Solar Systemの使用方法

外光によって発電するSolar Systemを搭載しています。光の強さとバッテリーの電圧によって自動的にSolarモードとバッテリーモードが切り替わります。また、電池を外した状態でも外光によってドットが点灯します。



バッテリーモード
電池が新品のときは晴天下でもバッテリーモードとして稼働します。



Solarモード
電池の容量が減ってくると、自動的にSolarモードとして稼働します。



バッテリーモード
屋内など光が弱い場所では電池の容量がある限りバッテリーモードとして稼働します。



Solarモード
バッテリー無しでもSolarモードで稼働しますが、室内など光が弱い環境ではバッテリーモードと同じ輝度にはなりません。

●ゼロイン

SURE HIT T2 Solarは、出荷時にレッドドットが中心に来るように調節してあります。レールの取り付けに問題がなければ、通常はごくわずかな調節だけで着弾点にレッドドットをあわせることができます。



ドットの位置に弾が当たらない場合、微調整を行なうことができます。アジャストスクリューキャップを外します。



キャップの中にアジャストスクリューがあります。上部のスクリューが上下方向、右側面のスクリューが左右方向の調節を行なうスクリューです。



キャップを裏返しにすることで、アジャストスクリューを回すための工具として使用することができます。



狙った場所より下に当たる場合…エレベーションスクリューを「UP」の方向に回します。上に当たる場合はその逆です。



狙った場所より左に当たる場合…インターアジャストスクリューを「R」の方向に回します。右に当たる場合はその逆です。



ゼロインは、10m以上の距離で行って下さい。それ以下の近距離では、着弾点はレッドドットの調整範囲より下になります。

エレベーションスクリューの調整により、ドットの位置を着弾点に合わせる事ができます。ゼロインは、あなたがそのエアガンを通常使用するであろうと思われる距離で行います。その距離以外では、ドットが指示する場所よりも上か下に着弾します。

エアガンの射距離を越えた距離では、ドットの位置を着弾点に合わせることはできません。

トラブルシューティング ~困ったときは~

●レッドドットが暗い、スイッチを操作しても明るくならない

電池が入っていない、向きが逆 — 説明書どおりに電池を挿入してください。
電池切れ ————— 電池を新しいものに交換してください。
※電池が外れていたり容量が少なくなっていたりしてもSolarモードで発光しますが、室内など光が弱い環境ではバッテリーモードと同じドットの輝度にはなりません。

●レッドドットが点灯しない

電池切れ ————— 電池を新しいものに交換してください。(ソーラーシステムが稼働しない環境において)
電池の向きが逆 ————— バッテリーハウジングを引き出して、「+」が下になるように入れ替えてください。
デジタルスイッチの故障 ———— 販売店または製造元にご連絡ください。

●狙った場所に当たらない

スクリュー調整範囲に収まらない— マウントベースがエアガンに対して真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。
撃つたびに当たる場所がズれる— マウントベースとエアガンがしっかりとガタなく固定されているか確認してください。



注意

アジャストスクリューを無理に回さないでください。アジャストスクリューをいっぱいまで回した状態から、さらに無理に回すことは損傷の原因になります。